

佐賀市社会福祉協議会

ひがしよか支所だより

創刊号

平成29年1月19日発行

◆発行/社会福祉法人 佐賀市社会福祉協議会東与賀支所

〒840-2221 佐賀市東与賀町大字下古賀 1193 番地 東与賀町保健福祉センター内

TEL 0952-45-8022 FAX 0952-34-7677

E-mail : higashiyoka-s@scshakyou.jp ホームページ URL <http://www.scshakyou.jp>

◎ひがしよか支所だより発行によせて

佐賀市社会福祉協議会は、「誰もがいつまでも住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくり」を目指して、社会福祉法に基づいて住民の皆さんの福祉の向上のために設置されている社会福祉法人です。

佐賀市社会福祉協議会の広報誌として年間4回「愛・あい」を発行しています。今回、東与賀支所管内の身近な話題と、事業の紹介のため「ひがしよか支所だより」を発行いたします。

ご愛読をお願いするとともに、事業への参加や協力を宜しくお願いします。

地域探訪会（バスハイク）

10月14日・21日の2回に分かれて、
日頃外出する機会の少ない高齢者の方を対象に、
気分転換と健康づくりのためにバスハイクを実施
しました。



世界文化遺産にも登録された
大牟田市の三池炭鉱宮原坑と歴史
ある普光寺を見学して、みやま道
の駅で買い物をしてから帰ってき
きました。

皆さん久しぶりの外出で、楽し
んでおられました。



平成28年10月21日

平成28年10月14日



ひがしよか支所だよりの発行には、赤い羽根共同募金配分金の一部が使われています。

赤い羽根共同募金

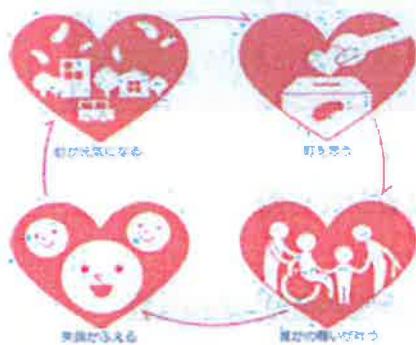
毎年、10月1日から全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が展開され、今年度も地域の皆様のたくさんのご協力とご支援を頂き、ありがとうございました。

赤い羽根共同募金は、戦後まもない昭和22年に始まり、70年の歴史と実績のある全国的な募金運動です。

皆さんからご協力いただき募金が、誰もが住みやすいまちづくりのため、高齢者・子ども・障がい者・ボランティア等、様々な福祉活動に役立てられます。

子どもから高齢者まで、誰でも参加できる「じぶんの町を良くするしくみ」それが共同募金です。

みなさまのご理解とご協力に心よりお礼申し上げます。



◆中学生ボランティア◆

シチメンソウまつりでの募金活動のひとコマです。

すごく頑張ってくれました。

よかっこ広場 10:30~12:00

子どもの健やかな成長を願って子育て広場を開催しています。お母さん達の心の交流を通して子育ての悩みや不安の解消につながるように、

また、母子保健推進員さんのご協力をいただいて地域ぐるみでの子育て支援を行っています。



☆つくってワクワク！(第4水曜)

対象 未就学児

写真撮影会・手作りおもちゃなどママも楽しめる広場です♪



☆わらべうたタッチケア

対象 0歳~1才半

わらべうたに合わせて赤ちゃんもママもリラックス♪



☆親子でリズムダンス

対象 0才~2才

心も体もリフレッシュ！

ママも元気になれますよ♪

絵手紙・折紙講座

社協東与賀支所では、絵手紙・折紙の講座を行い、そこで身につけた技術や知識を、地域のサロンや行事等において活かしてもらい、地域福祉の向上及び福祉人材の確保に取り組んでいます。

また、参加者同士のふれあいや信頼関係の構築にも繋がりますので、心るってご参加ください。



(全6回講座)



(全4回講座)

高齢者会食交流会

☆平成28年7月22日・平成29年1月6日（年2回開催）

一人暮らしと高齢者のみの世帯を対象にした会食交流会がボランティアの友の会と民生委員の方のご協力により開催されました。

心のこもったおいしい手作りの弁当に会話も弾んで楽しく会食されました。

食事の後には、夏は歩絵夢の子供たちのリズムダンスを鑑賞したり、健康のためのレクリエーション遊びに、冬は踊りやbingoゲームに笑顔があふれていました。

参加されたみなさんは、おいしいお弁当と余興で、楽しいひと時を過ごされました。



地域の福祉課題解決に向けた社協の取り組み

少子高齢化・核家族化の進行に伴い家庭内の相互扶助機能が低下する一方で、福祉に関するニーズは多様化しています。誰もが住み慣れた地域で安心して生活していくためには、問題を抱えている家庭だけではなく、その地域生活全体をサポートする視点に立つことが重要です。

① 住民同士がお互いに支え合い、助け合うことができる地域づくり（小地域活動の推進）により、安心・安全な暮らしを目指します。

② 地域福祉の担い手組織作りについて

市社協では、地域での福祉課題の解決を図っていくために、地域での自主的、主体的な取り組みを支援しながら、支え合い・助け合いの関係（環境）づくりを進めていきたいと考えています。

そのために、東与賀管内においても、地域福祉の推進を自主的、主体的に担う組織（旧市内の校区社協に類するような組織）を作ってもらう必要があります。

③ 福祉協力員設置推進支援事業

支える人（福祉協力員）の設置推進

役割

『新聞や郵便物がたまっているなあ』
『夜になっても電気がつかないなあ』
『ごみがちらかりはじめたなあ』
『カーテンや雨戸が閉まりっぱなしにならなあ』
『ここ最近姿を見ないなあ』



（基 本） 散歩や買い物時など日ごろの生活の中で、異変があった時に民生委員・自治会長へ連絡します。

（任 意） 声かけ、傾聴、訪問、ちょっとボランティア活動（電球の交換など）避難行動要支援者への支援など…

職員紹介

社協東与賀支所では『元気と笑顔が満開』の三人のスタッフで、地域の皆様の安心安全なまちづくりのお手伝いをさせて頂いております！

どんなことでも構いません

『地域の身近な相談窓口』を目指していますので、気軽にご相談ください♪

～地域の皆さんのお立ち寄り、お声かけをお待ちしております～

※各種講座や行事などの開催時期や詳しい内容につきましては、社協東与賀支所まで気軽にお問い合わせください♪



（左から江口・江原・樋口支所長・石丸会長）